

「卒業の認定に関する方針」（ディプロマ・ポリシー）について

（土木工学科）

土木工学科においては、以下の資質・能力を身に付け、所定の年限在学し、かつ所定の授業科目及び単位を修得した学生に学士（工学）の学位を授与します。

- 【A】幅広い教養を身に付け、人間・社会・自然に対する鋭い感性を有している。
「知識・教養」
- 【B】土木技術者として高い倫理観を身に付けている。
「倫理観」
- 【C】土木技術者に必要な工学に関する数学、物理学、及び化学の基礎能力を身に付けている。
「知識・教養」、「理解」
- 【D】社会基盤の整備・保全に携わるための土木工学の専門基礎学力を身に付けている。
「知識・教養」、「理解」
- 【E】「テクニカルデザインコース」、「プランニング・マネジメントコース」、「環境システムコース」、の各コースでは設計、計画、管理、環境の評価、環境の保全に関連する応用能力を身に付けている。
「知識・教養」、「理解」、「問題解決力」、「説明する力」
- 【F】実験、実習を遂行し、課題を解析・考察してまとめる能力を身に付けている。
「問題解決力」、「論理的・批判的思考力」、「協働力・リーダーシップ」
- 【G】本学の伝統を理解し、自ら社会の課題解決に取り組む実践能力を身に付けている。
「挑戦力」、「協働力・リーダーシップ」、「問題解決力」
- 【H】発表、討議を通じて計画的に課題を進め、まとめる能力とリーダーシップを身に付けている。
「協働力・リーダーシップ」、「コミュニケーション力」、「説明する力」
- 【I】自ら学力を評価し、継続的に学修する能力を身に付けている。
「振り返り力」